

第 43 号

http://www.nisshiren.com/

あ〜す・れっく

＝日資連界報＝

日本再生資源事業協同組合連合会
〒101-0061 千代田区三崎町 2-21-1
TEL 03 (3263) 9101
発行人 紺野 武郎
編集人 星 本 昭 次
印刷 株式会社資源新報社

本省認可の獲得に向け組織拡充を!

― 新年特集号 ―

盤石の備え整える年に

会 長 紺野 武郎



平成二〇年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。また、日資連の運営に對しまして、格別のご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。昨年は、参院選で与野党が逆転し衆参両院のねじれ現象が起こり、さら

に安倍首相突然辞任の政変につながり、厚生労働省、防衛省の一連の不祥事などが重なりました。経済面では、原油をはじめ原材料などの暴騰さらには米国発サブプライムローンの崩壊の影響で株価も乱高下し、一流企業や老舗の各種偽装改ざん事件なども頻発して、まさに「日本列島冬景色」の年の瀬となりました。日資連活動状況を振り返って見ますと、平成一七年より進めて参りました「再生資源回収事業者認定制度」および「リサイクル化証明書」の普及はさらに推進中であり、また、昨年六月には四七都道府県全てに正会員と賛助会員の加入を頂き、岐阜再生資源事業協同組合の篠田明理理事長はじめ組合員の皆様のご尽力により「全国制覇記念岐阜大会」を盛大に開催することができました。またこれら一連の改革を伴った事業運営に、全国中小企業団体連合会補助事業の新たなご支援を頂き、昨年十一月三日・四日と二日間わたる本格的な研修会を開催しました。各界より八名の講師を招き、全国より定員いっぱいとなる約一〇〇名の参加会員にて一〇時間におよぶ長時間の研修を実施しましたが、参加者や報道関係者の高い評価を頂き、今後の組合活動推進の原動力となる有意義な事業となりました。モラル崩壊を危ぶむこの時勢に、事業者のコンプライアンス(法令順守)と取扱品のトレーサビリティ(検証追跡可能性)を全面に打ち出し、自らを厳しく律した日資連の一連の取り組みは、経済産業省はじめ各界より多大なご理解とご期待を頂きました。本年は、各地域役員各位の更なるご高配を賜りながら、全国の正会員化を達成し本省認可の大目標に向かって組織拡充して参ります。さて、再生資源類のマーケットは、前年から引き続いて輸出市場が好調で、国内市況もタイト気味となり、金属類に続いて古紙類の価格修正も進んでいます。

地球環境の鍵はリサイクル

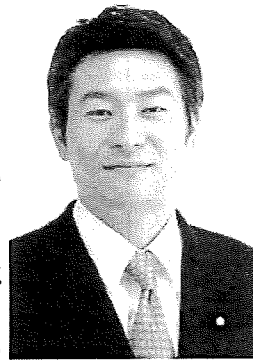
衆議院議員 大畠 章宏



日資連の皆さん、明けましておめでとうございます。昨年も皆さんのご支援を頂きまして誠にありがとうございました。昨年は、参議院選挙をはじめ、各地域での自治体選挙などに対するご支援を頂き有難うございました。特に、参議院選挙では、力強いご支援を頂き、与野党逆転を果たすことが出来ました。民主党は「国民負担増と格差社会の拡大を図る小泉改革の是正を」という声に応え

なければなりません。小沢代表を先頭に、参議院選挙で約束した、「年金流用禁止法」、「農業戸別所得補償法」、「子育て支援法」などを参議院で可決させることが出来た。しかし、衆議院では与党の理解を得られず、成立していません。一方、「政治資金規正法改正」、「被災者生活支援法改正」、「振り込め詐欺対策法」など十四本の法律については、与党と政策協議を行い成立させることが出来ました。今後とも、国民のためになる法律案については、与党と十分な政策協議を行い、成立に向けて積極的に取り組んでまいります。さて、いよいよ、総選挙です。昨年末の防衛省守屋前事務次官の逮捕により、政治家癒着の政治腐敗構造の一部が明らかになりました。この政治腐敗根絶は自民党政権の手ではできません。この際、次の総選挙で民主党政権を樹立し、税金の無駄使いを無くし、地域で働く人と生活とふさぐを守るために、全力で闘います。心からのご支援をお願いいたします。さて、昨年は、アメリカのゴア副大統領がノーベル平和賞を受賞した

新年おめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。さて、昨年は統一地方選、参院選等が行われる中、ご支援を賜りありがとうございました。しかしながら、参院選の結果により、国会ではねじれが生じ、十四年振りに越年国会となりました。参院選では、特に地域、企業等の格差問題がクローズアップされ、与党に對し、厳しいご意見を賜りました。この国の文化として企業総数の九割は中小企業であり、大企業との条件格差は深刻



参議院議員 秋元 司

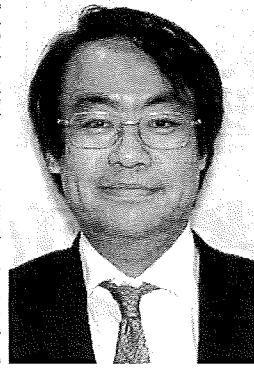
環境問題を国民問題に

そのような状況下で回収現場では異常事態が顕現しました。古紙などの採取や金属盗難事件が全国で横行し、大きな社会問題として取り上げられました。また一方で回収資源の仕入過当競争や常軌を逸した人札価格など、ごく一部の業者による理不尽な行為こそが、今後業界の学習課題といわなければなりません。本年もまた、国際的な金融不安・原油原材料の供給不安・中国を中心としたアジア地区の経済動向や、CO2削減など世界的な温暖化対策の高まりによる国別の対策も、極めて不透明なファクターとして作用し、再生資源の動向に与える多大な影響は必然と思われま

す。今後はより、積極的に、公正取引委員会及び行政庁は、この分野を強化すべきであり、この事が地域経済への発展に繋がって行くと考えます。環境問題が年々深刻になっていく中、世界の意識改革も一段と進んできました。特に地球温暖化が待たれぬ状態であり、我が国の数値目標達成は必要不可欠であります。限りある資源をいかに有効活用するか、3Rの実行こそが、環境問題を国民運動にしていく最高の手段であると思えます。この活動に對し、業界の皆様のご協力には大変敬意を表すると共に、私も資源の循環型社会の形成に向け努力して参りますので、引き続きのご指導よろしくお願いたします。

循環型社会の進化に向け

経済産業省産業技術環境局
リサイクル推進課長 安藤 晴彦



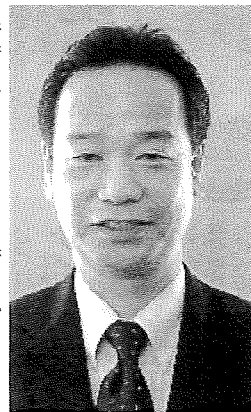
や業種業態に応じた積極的な取組が進展しています。「京都方式」と呼ばれる地域の自主協定に基づくレジ袋有料化の取組やマイバッグ運動が盛んです。

平成二〇年の年頭に当たり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。日本再生資源事業協同組合連合会の皆様におかれましては、平素より循環型経済社会の構築を目指し各種政策に深いご理解とご協力を賜り、改めて御礼申し上げます。今年、洞爺湖サミッ

トが開催されますが、地球温暖化対策と同時に、循環型の経済社会を目指すことは、まさに車の両輪として、持続的な成長・発展に不可欠と言えます。近年の取り巻く状況を見てみますと、容器包装リサイクル法でレジ袋の削減対策などが法定化されたことを受けて、地域

技術の研鑽と品質向上を

(社)日本鉄リサイクル工業会
会長 中辻 恒文



再生資源を含めて資源価格が高騰する中で、2つのR(リデュース、リユース)の取組がますます重要で、こうした動きを大きな輪にしていけるために、経済産業省でも一杯応援しています。

世代ものづくりを目指す取組も強化していきま。昨秋、「世界最高水準の省資源社会の実現へ向け」と題する審議会報告がとりまとめられたことを受けて、「グリーン化を基軸とする次世代ものづくり」の具体化に努力

してまいります。昨秋には、貴連合会の研修会の末席に加えていただき、「再生資源回収事業者認定制度」のお取組を始め、循環型社会の確立に向けた皆様のご情熱を肌で感じ、深い感銘を受けております。皆様

の強い志に些かなりともお応えできるよう、経済産業省も微力ながら精一杯応援させていただきます。今年も、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

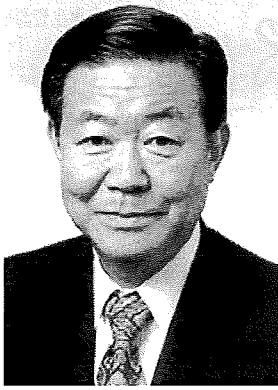
資源確保という二つの重要な要素、また時には相反する要素をどのように上手にバランスさせるか、が問われる大変重要な年度であると思います。本年度から二〇一〇年までの日本及び韓国の二国だけでなく、スクラップ需要の増加は年間八百万トン程度になる可能性があるという見込みが示されています。

資源の確保と安定供給という側面からは、我々の回収作業効率化と処理

過程における歩留まり向上が強く望まれるところで、さらなるリサイクル技術の研鑽と品質の向上に本年も継続的に取り組むべきと考えています。また、リサイクル処理工程を少しでも減少させるべく、処理工程内における金属や他の循環資源回収率の向上は、金属資源の歩留まり改善と同様に環境保全に直結する重要な課題であると捉えています。循環型社会形成に向けての根幹をなす家電リサイクル、自動車リサイクルを展開している企業の中には、ダストを廃棄物ではなく、資源として再定義し、ダスト再資源化事業に取り組む

全国組合との連携深め

全国中小企業団体中央会
会長 佐伯 昭雄



新年おめでとうござい

ます。平成二〇年の年頭に当り全国中小企業の皆様ならびに中小企業組合等中小企業団体の皆様に新年

のご挨拶を申し上げます。昨年は政治も経済も大きな変革の年となり、その影響が今年は我々中小企業の経営に大きな問題となると思われま

す。なわち参議院選挙の結果による、ねじれ国会や原油、原材料の高騰など予断を許さない状況です。この様な中で我が国経済は全体として明るさがまだあると云われているものの、大部分の地域中小企業をめぐり経営環境は依然として厳しいものがあります。また本年一〇月一日より商工中金の民営化のスタート、中小企業金融公庫や国民生活金融公庫の統合による新しい日本政

策金融公庫の発足などが行われる予定です。この様な状況下、今まさに中小企業組合等中小企業団体が果たすべき役割は極めて大きくなっており、個々の企業では解決できない問題を、組合の団結の力により解決に向けて前進させねばなりません。

全国中小企業団体中央会としては、昨年一〇月二五日に国技館において、第五九回中小企業団体全国大会を開催し、十一項目の大会決議を行いました。特に中小企業の大企業承継制の改革や大企業による不正取引の是正などを関係省庁や各政党に強く要望した所であり

ます。今年こそ日夜懸命に努力している中小企業が報われ、希望の光が見える年としたものです。最後に皆様方にとって良い年であることを祈念して年頭の挨拶と致します。

新年おめでとうござい

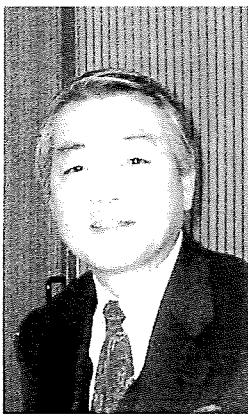
ます。昨年の古紙市況は引き続いて中国を中心としたアジア諸国の古紙資源の購入意欲の強さから、日本からの古紙輸出はさらに拡大して四〇〇万トンの大台を越えたものと思

います。また、年初より国際マーケットの古紙価格は上昇を続け、十一月に至って主要古紙三品目の価格はkg当たり二〇円を超える価格となり年初よりkg当たり約二割以上の値上がりとなつた。輸出価格の上昇に伴って国内古紙価格も値上

り、輸出量は我が国の古紙回収量、全量を上回る二四〇〇万トンに達したものと

国内需要の安定化図り

全国製紙原料商工組合連合会
理事長 栗原 正雄



新年おめでとうござい

ます。昨年の古紙市況は引き続いて中国を中心としたアジア諸国の古紙資源の購入意欲の強さから、日本からの古紙輸出はさらに拡大して四〇〇万トンの大台を越えたものと思

います。また、年初より国際マーケットの古紙価格は上昇を続け、十一月に至って主要古紙三品目の価格はkg当たり二〇円を超える価格となり年初よりkg当たり約二割以上の値上がりとなつた。輸出価格の上昇に伴って国内古紙価格も値上

り、輸出量は我が国の古紙回収量、全量を上回る二四〇〇万トンに達したものと

思います。また、年初より国際マーケットの古紙価格は上昇を続け、十一月に至って主要古紙三品目の価格はkg当たり二〇円を超える価格となり年初よりkg当たり約二割以上の値上がりとなつた。輸出価格の上昇に伴って国内古紙価格も値上

持続的な仕組みづくりを

古紙問題市民行動ネットワーク
代表 中村 正子



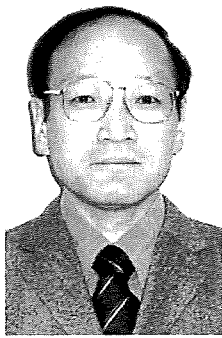
古紙ネットが発足してから一五年、業界団体間の連携ができ、以前なら考えられなかった古紙輸出が急増し、古紙価格も高値で推移しているようです。

二〇〇七年三月には、生協・東京マイコプの市民助成基金を受けて制作した古紙ネットのエコ・パネルができ、昨年一二月のエコプロダクツ展でデビューしました。来観者には外国人も多く、韓国の大学生たちがそのパネルを丁寧に写真に撮っていたのが印象に残りました。

しかし、古紙ネットが年末まで翻弄され、二〇〇八年があけても取引組まざるを得ないのは「グリーン購入法・紙類の基準の見直し」です。従来は古紙配合率一〇〇％、白色度七〇％だったコピー用紙について、三〇％まで間伐材やバージンパルプ(認証材等)で代替しているという内容に変わ

静脈産業の役割大きく

(社)東京都リサイクル事業協会
企画担当理事 富所 富男



新年明けまして、おめでとございます。再生資源業界の役割を一言で言うならば、資源の循環型社会づくりの第一の担い手ということに尽

きます。その理由の一つは、資源循環のノウハウを有するからです。また、もう一つの理由は、生き残った環境教育の実践の場を提供することができるからです。

紙数の関係上、一つ目の理由にだけ少し触れておきます。資源循環型社会づくりを物流の視点から捉えた場合、何が一番大事かと言えば、天然資源

源を中心に年間二億トンも投入される資源を効率よく回収することです。そのための仕組みを築き、動かしているのは再生資源業界おいてはかたにありません。

次に、こうした役割を果たすために、業界として引続き力を入れるべきとは何か。それは経営の近代化と自立です。

もう少し具体的に述べますと、前段の経営の近代化に関しては二点あります。一点目は組織的に後継者を育成することです。二点目は単に法令順

守にとどまらない、社会的要請への積極的対応を主眼とするコンプライアンスです。

後段の自立とは、静脈物流からの発信です。資源循環には、動脈と静脈の両物流の相互連携が欠かせません。静脈物流が受身の姿勢であったり、風下に立つという発想で、折角の資源循環の環境もいびつなものになってしまっています。

資源循環型社会づくりには、さらに大きな役割を果たさんことを期待いたします。

当初は、コピー用紙や電灯等の消費の量的削減

新な循環制度の定着・拡大へ
認定審査委員会委員長 毒島 龍一
千葉商科大学大学院教授



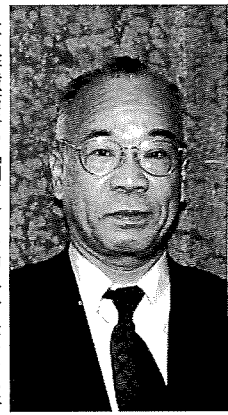
毎年の奇数月ごとに開催される認定委員会を通じて、貴連合会が取り組まれる再生資源の循環システムに参画させていただき、この上なく光栄に存じます。おかげをもちまして、昨年までに九〇〇社近い認定企業を迎えております。これに満足することなく、今後もさらに拡大を図って参りたく存じますので、どうぞご支援をよろしくお願い申し上げます。

さて、当認定制度とともに、当日資源が目指す再生資源の活用循環システムの構築という重要なのが、ご存じの通り「リサイクル化証明書」制度です。実は、県内の大学で初めてISO一四〇〇一を取得した千葉商科大学も、新しい試みであるCO2の一〇％削減です。

当初は、コピー用紙や電灯等の消費の量的削減

は、「マーマー主義」の業界慣習を払拭し、同時に個々の企業間の熾烈な競争を超えて「業界全体のレベルアップ」を目指して勝取るかにある。一般に企業経営において「含み資産」とか「含み益」というのは会計帳簿に計上されていない利益をいい、資本や資産だけでなく帳簿に表せない「暖簾」や従業員の知的レベルをも含めた財産をいうのである。「認定制度」の基本にあるものは学歴や経歴ではなく、リサイクルの仕事に真に理解して実直に進める人間の育成という「含み資産」の増進事業である。昨年実施された「セミナー」を基礎に「現場研修」などを加えていけばもっと魅力的になるだろう。

「含み資産」としての認定取得
リサイクル経済研究所代表
千里金蘭大学教授 吉村 哲彦



運がめぐってくる(こと)高騰から、最近、業界全体に経営への「緊張感の弛緩」が見受けられる。「今日も売上高は伸びた。利益も上がった。これで十分だ。明日は明日の風が吹く」という日和見(ひよりみ)な経営姿勢が続ければ、まず従業員が墮落し、次に組織としての結束がなくなり、いざ地域社会の信用を失うことは必至である。

「昨日より今日の方が」、確実に、リサイクル事業を進める組織力がつたという確信が「いま」問われているのである。

は、「マーマー主義」の業界慣習を払拭し、同時に個々の企業間の熾烈な競争を超えて「業界全体のレベルアップ」を目指して勝取るかにある。一般に企業経営において「含み資産」とか「含み益」というのは会計帳簿に計上されていない利益をいい、資本や資産だけでなく帳簿に表せない「暖簾」や従業員の知的レベルをも含めた財産をいうのである。「認定制度」の基本にあるものは学歴や経歴ではなく、リサイクルの仕事に真に理解して実直に進める人間の育成という「含み資産」の増進事業である。昨年実施された「セミナー」を基礎に「現場研修」などを加えていけばもっと魅力的になるだろう。

次なる高みを目指し

全国中小企業団体中央会
連携支援部主幹 及川 勝



当業界を研究開発志向に変革させていく。また、標準化・規格化の世界では質の高い内外の情報が必要となるため、戦略的な情報武装が不可欠である。いずれも組合として取り組むことで組合関係者の進化は加速化する。その際大切なものは「資本の大小」ではない。「志の大小」である。志を持った集団こそが新たなビジネスの仕組みをつくる。日資連は積年の努力の果実を一層大きなものにするために、次なる高みを目指してもらいたい。

奈資協研修視察報告

観光都市の環境施策とは

リサイクル・ポート関連2社へ

毎年恒例となっている研修視察旅行、今回は沖縄に選定しました。選定理由は、観光都市の環境に対する取り組みと、地方都市ならではの協賛と合理的な戦略、部員相互の親睦を深める機会のためです。

視察先は中城にある、民間団体や民間事業者、港湾管理者等で構成する「リサイクル・ポート推進協議会」の指定港、中城湾港に隣接する企業、スクラップ関連企業とプラ

施設概要と視察報告

①拓南商事(株)
沖縄県うるま市宇字崎
○営業品目 鉄・非鉄スクラップ加工処理業、産業廃棄物処理業、港湾荷役運送業、土木建築物・工作物の解体工事、家電リサイクルAグループ指定取引場所、同再商品化施設、自動車リサイクル法取引業、フロン回収

業、解体業、破砕業、A SR再資源化施設(自動車リサイクル法第二十八号認定工場)
○取扱量 鉄Ⅱ八五〇〇トン/月、非鉄Ⅱ四〇〇トン/月、車Ⅱ三五〇〇トン/月

那覇市内より高速を通り約三〇分、うるま市の埋立て地に隣接する会社。鉄・非鉄スクラップを主として取り扱う、沖縄でも最大手のスクラップ問屋である。副社長の比嘉秀義氏の説明によると、そもそも沖縄のスクラップは、アメリカの所有権であり、取り扱う事が出来なかった。その後二八年ごろに商権が返還され、間もなく同社がスクラップ回収事業を始めた。しかし沖縄県内には、製鋼メーカーがなく主に九州へ販売していたが、価格も安く(輸送費が高くなる)荷止めも再三にわたった。そこで、製鋼会社を設立し、安定した経営と幅広い事業への展開を成功したと語って頂いた。



現在では、関連企業一〇社でスクラップ回収事業を始め、製鉄、産業廃棄物リサイクル指定工場、自動車リサイクル施設等々、リサイクルの総合商社的な活動を行っている。約一万三〇〇〇坪の広大な敷地には、廃自動車から、スクラップ、シュレッダーダストが山積みになっている。

一際目を引いたのが、シュレッダーダスト(A SR)の再資源化施設である。シュレッダーダストは今までほとんどが埋め立て処分されていたが、同社ではあえて破砕し、選別をかけたRPFに燃料化し自社の拓南製鋼へ代替加炭材として出荷している。関連企業への総合リサイクルが、最大の魅力だといえる。また、同様に家電リサイクル指定工場においても、今までは破砕処理されていたものを、手解体することにより、リサイクル率の向上に成功した。離島というハンデを逆に、オンライン企業へ発展させた同社では、得る物が大きかったと思う。

②タイガー産業
沖縄県うるま市宇字崎
○営業品目 建築・土木資材等製造卸売
拓南商事さんより五分おわりに
今年は一泊二日で沖縄とハードスケジュールでしたが、効率よく視察できたと思います。日頃お忙しい中、多数の方に参加して頂き、また、皆様のご協力により、スムーズに無事旅行出来た事を厚く御礼申し上げます。
今回アテンドして頂きました、リサイクルワンの辻本様には大変お忙しい中、視察地の選定からアポイント、現地同行に至るまでお世話になりました。ありがとうございました。最後に青年部に助成し

もかからない所にある同社は、建築・土木資材等の卸売り販売の会社である。ここも大きな敷地に所狭しと建築資材が置かれていた。その、傍ら先ほど拓南商事さんからのルートと想像されるパンパを、溶かしてリサイクルする、廃プラのリサイクルに取り組んでいた。破砕・洗浄・溶解しベレット化へ再資源化した物を、同社のプラスチック製品生産工場へと搬送される。そこで、ハンガーや「もずく」入れなどの製品を形成している。現在、沖縄も廃プラの海外輸出が盛んで、同社にも原料の仕入れが難しく、稼働率が上がらないのが、現状の様だ。もはや、観光都市に関わらず、環境ビジネスが大きなチャンスと秘めている事が痛感された。

環境関連業種に携わる方の「使えるハンドブック」

環境リサイクルハンドブック

環境・再生資源情報全般を網羅！

- 環境問題の現状 ●関連法規の概要 ●古紙その他再生資源の品目別の流れと再生資源ライフサイクル ●リサイクル推進20団体の紹介 ●エコマークその他の環境マーク集 ●リサイクル用語の解説 ●主要行政官庁・都道府県・全国市区町村リスト ●主要な環境・リサイクル推進団体 ●関連企業リスト

変形B6判 335ページ
定価1,575円(税込・送料別) のところ
日資連特別価格1,260円(税込・送料込)

お申し込みは日資連まで
TEL 03-3263-9101
FAX 03-3263-9102

段ボールのリサイクルは次世代の環境作り!!

循環型社会に最適な包装資材として今後ともリサイクルの推進・向上に努めます。

段ボールリサイクル協議会

リサイクルシンボルの普及促進中!!

資料問い合わせは事務局へ
詳細については日本段ボール工業会のホームページ
(<http://www.jocaa.or.jp>)で閲覧できます

東京都中央区銀座 3-9-11 紙パルプ会館
(日本段ボール工業会内)
TEL03-3248-4851 FAX03-5550-2101

神奈川県資源回収商業協同組合

理事長 小松 敏和

〒220-0023 神奈川県横浜西区平沼 1-40-17
モンテベルデ 横浜 311号室
TEL 045(313)6100・FAX 045(313)6161

奈良県資源回収事業協同組合

理事長 山原 文之

〒635-0095 奈良県大和高田市大中 106-2
経済会館 6階
TEL 0745(23)2266・FAX 0745(23)2285

栃木県リサイクル協同組合連合会

会長 谷中 勝典

〒321-0345 栃木県宇都宮市大谷町 257
TEL 028(652)0245・FAX 028(652)0736

東京都資源回収事業協同組合

理事長 新井 英一

〒220-0023 東京都千代田区三崎町 2-21-1
TEL 03(3263)3676・FAX 03(3263)3679

大阪府再生資源事業協同組合

理事長 今西 佳男

〒531-0061 大阪府大阪市北区長柄西 2-10-16
TEL 06(6351)6700・FAX 06(6351)6750

岡山県資源リサイクル事業協同組合連合会

会長 平林 久一

〒700-0973 岡山県岡山市下中野 347-104
ヒラキンビル内
TEL 086(246)0011・FAX 086(246)1100

千葉県資源リサイクル事業協同組合連合会

会長 大塚 勝彦

〒260-0015 千葉県千葉市中央区富士見 2-22-6
富士ビル 5階A号室
TEL 043(227)8273・FAX 043(227)2033

埼玉県再生資源事業協同組合

理事長 細田 益弘

〒338-0826 埼玉県さいたま市桜区大久保領家 343-7
TEL 048(852)9048・FAX 048(852)9075

群馬県再生資源事業協同組合連合会

会長 上岡 克己

〒371-0857 群馬県前橋市高井町 1-26-3
TEL 0272(53)7291・FAX 0272(54)6221